吉備高原都市ウォークラリー　逆コース（問題）

◎競技の仕方

○　コース図をたよりにコマ図と実際の地形を注意深く見比べ、交差点や分岐点などの進み方を判断します。必ず班でまとまって行動しましょう。

○　「道なり直進」の原則にしたがって、コマ図のとおりに1～39の順番で進みましょう。

○　チェックポイント（C.P.1～7）ではその場で問題に答えてください。

・班の人全員でよく話し合って答えを書きましょう。
・班以外の人に聞くのは反則です。
・もしも道に迷ったときは，班でよく相談して，どうするのか決めましょう。

◎コマ図の見方

○　コマ図は、交差点・分岐点・合流点などの様子を表しています。

○　●印が現在地、↑が進行方向を表しています。

○　舗装路は、アスファルトやコンクリート・非舗装路は、土や草の道を表しています。

◎チェックポイントでの問題

問題は、コース図で指定された場所に行かなければ答えられないようになっています。回答は、下に記入してください。

C.P.1	コマ図７にあるアスレチックの名前は何でしょうか。	ひろば
C.P.2	コマ図１２の信号から見える看板に書かれている空港の名前は何でしょうか。	
C.P.3	コマ図１９で渡った歩道橋の名前は何でしょうか。	橋
C.P.4	コマ図２５の建物の横にあるシンボルタワーに書かれている文字は何ですか。	の森
C.P.5	コマ図２５～26の間にある建物の柱の数は何本でしょうか。	本
C.P.6	コマ図２９～３０の間で通るダムの名前は何でしょうか。	ダム
C.P.7	コマ図３６～３７の右手側にある建物の名前は何でしょうた	

◎観察ゾーンについて（引率者が問題を出します）

観察ゾーンは、斜線で囲まれたコマ図（１６～１７の区間）のところです。問題は、ゴールに到着してから提示されます。どんな問題が出ても答えられるよう、周囲をよく観察しておきましょう。